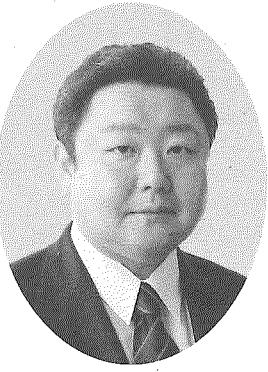


# 物価高騰対策など質す



三宅正彦 都議会自民党幹事長

■物価高騰などによる生活の困窮が深刻化している。都民や地域民・事業者に対し、必要十分な対策を講ずることが求められる。

■今年9月で関東大震災から百年を迎えるのを機に、都民や地域民・事業者に対し、必要十分な対策を講ずることが求められる。

■東日本大震災の時、液状化現象によって大きな被害が発生した。液状化対策の助成も行っていくべきと考える。

■狛江の事件をはじめ、凶悪な強盗犯罪が多発している。警視庁としては、英語をツールとして身に付けることも、わが国の伝統・文化を理解し、日本人としての自覚を高めることが重要と考えるが、見解を問う。

■次世代のカーボンフリー燃料として注目され始めているアンモ

■今年9月で関東大震災から百年を迎えるのを機に、都民や地域民・事業者に対し、必要十分な対策を講ずることが求められる。

■東日本大震災の時、液状化現象によって大きな被害が発生した。液状化対策の助成も行っていくべきと考える。

■狛江の事件をはじめ、凶悪な強盗犯罪が多発している。警視庁としては、英語をツールとして身に付けることも、わが国の伝統・文化を理解し、日本人としての自覚を高めることが重要と考えるが、見解を問う。

■次世代のカーボンフリー燃料として注目され始めているアンモ

**1回 三宅正彦都議会自民党幹事長が代表質問**

**第1回 物価、産業、防災対策など質す**

今年初めての都議会となる第1回定例会都議会の代表質問が2月21日行われた。わが党から三宅正彦都議会自民党幹事長が登場し、物価高騰対策、産業政策、防災対策など幅広い分野にわたって、小池百合子都知事をはじめ都側の見解を質した。

# 東京都版

自由民主党  
東京都支部連合会

〒100-8910  
東京都千代田区永田町1-11-23  
電話 03(3581)6211(代)  
FAX 03(3581)2120

TOKYO自民党ホームページ  
<http://tokyo-jimin.jp/>

**統一地方選**  
**議員選に23人を追加決定**  
**総計469人を擁立**

党東京都連は、4月に行われる統一地方選挙の区市町村議員選挙第3次追加公認・推薦候補23人を決定した(公認13人・推薦10人)。さらに、区・市・村長選の推薦候補7人も決定。これまでに決定された候補者は、公認計393人(現職307人・前職5人・元職3人・新人78人)、推薦計76人(現職48人・元職2人・新人26人)の計469人となった。首長選では推薦が計13人となった。

推薦	首長	【中央区】	【台東区】	【大田区】	【文京区】	【豊島区】	【墨田区】	【板橋区】	【杉井区】	【荒川区】	【目黒区】	【世田谷区】	【中野区】	【杉並区】	【国分寺市】	【武蔵野市】	【稲城市】	【八王子市】	【立川市】	【福生市】	【羽村市】	【国分寺市】	【武蔵野市】	【稲城市】	【八王子市】	【立川市】	【福生市】	【羽村市】												
山本 泰人	現1	坂本 義次	現5	78	黒田 愛子	新	37	熊木 敏己	現4	64	立川 寛之	新	52	※推薦から公認へ変更	【港区】	黒崎 祐一	現	50	串田 金八	現5	74	【武蔵野市】	黒崎 祐一	現	50	串田 金八	現5	74	【武蔵野市】	黒崎 祐一	現									
渡部 尚	現4	61	児玉 武士	新	45	小林 正能	現1	50	土居 範洋	新	40	田中 惣一	新	45	62	野村 雅巳	現1																							
【東村山市】																																								

## 知事等の答弁

■島しょ地域の魚介類や野菜などを本土に搬入する際、輸送費を補助しているが、加工品や梱包資材などは対象になっていない。これらの海上輸送費に對しても補助を実施するべきか。

■太陽光パネル設置義務化条例の制度施行に向け、都民の納得をいかに得ていくのか。

■多くの中小事業者を抱える都として、原子力発電の再稼働を含めたエネルギー問題をどのように考えているのか見解を問う。

これまで苦境に立たされた都民や事業者の機動的な対応を講じてきた。今後も時期を待たず、必要十分な対策を講じていく。

東京への旅行者が増える中、必要な人材を確保していくこと。液状化対策について、復元の工法の費用や有効性を検証していく。

「東京ごもすくすく住宅認定制度」について、来年度、認定モジュールの多段階化などを取り組みを拡充する。

太陽光発電パネルの設置義務化について、条例施行までの2年間には円滑な制度運用に向けた大切な準備期間。設置支援のための基金設置を提案した。

都はエネルギーの安定確保と省エネ、節電の徹底とともに再生可能エネルギーの地産地消を進めている。原発を含めたエネルギー政策は国レベルで議論すべきものとする。

## 一般質問

一般質問は2月22日、25日の両日行われ、わが党から7議員が質問に立った。

- 松田 康将 (板橋区)
- 鈴木 純 (台東区)
- 濱中のりかた (西東京市)
- 小松 大祐 (世田谷区)
- 林あきひろ (北多摩第3)
- 星 大輔 (町田市)
- 本橋たたくみ (北多摩第2)

## 木原誠二内閣官房副長官が講演

三多摩議員連絡協議会三多摩連(会長・福安徹八王子市議)は2月13日、第55回通常総会をホテルエミシア東京立川で開催。市町村議員ら180人が出席した。

冒頭、福安会長は「多くの仲間が、本年の統一地方選に挑戦する。われわれ三多摩連は、三多摩地域の発展のために、全員当選に向け、全力で戦っていく」と決意を述べた。

講演では、木原副長官が「経済、少子化、防衛費や原発などの国政の課題について、時局講演を行う」と決意を述べた。



経済、少子化、防衛費や原発などの国政の課題について、時局講演を行う木原誠二内閣官房副長官